

しにいとん

■発行日／平成31年1月31日 ■発行／(公社)糸魚川法人会総務委員会／新潟県糸魚川市寺町2-8-16 TEL.025-550-4011



第77号

平成31年1月31日

シリーズ 地域のしおり

「藤崎はだか胴上げ」

藤崎観音堂には、「天和三年（一六八三年）御検地水帳に一屋敷五間五間 式拾五歩 正観音境内 但有堂建」と残されています。

行事の発生年代は不祥ですが、観音堂建立年代から推してかなり古いものと思われる。一月十八日の初観音の前夜祭として前日の午後七時頃から、堂内で裸の若者たちによって厄落としの行事が行われます。

六尺フンドシを締めた集落の若者二十人余りが、観音様に向かって拍手を打って礼拝したのち、厄落としに参詣した人の中から「メッケター、メッケター」と捕まえ、一団となって両腕を伸ばして差し上げ、「サッシャゲ、サッシャゲ」と掛け声を繰り返しながら堂内でもみ合います。頃合いを見て音頭取りの「ヨイヤーサア」の掛け声で大の字となった厄人は天井に向かって放り上げられます。今年は何人、厄を払い落としたかな？

新年会長挨拶



会長 鈴木秀城

会員の皆様、明けましておめでとございます。

「平成三十一年の幕開け」

昨年末から「平成最後の〇〇」という枕詞で、色々な事が紹介されている。さしずめこれも、「平成最後の会報」ということになる。

個人的には、平成から能生での新しい生活が始まり、あっという間の三十年だった。そして今年も還暦となる。能生中学校の卒業生に仲間に入れていただき、白山神社の献灯祭で、「お祝い」してもらった。メデタイ年の始まりだ。

「変化のスピード」

時代が変わっていくスピードが速くなる。加速度的に変化していると感じる。

平成の初め、ポケベルが出た時は、便利なものができた。と思っただけで携帯電話ができて、どんどん小さくなってスマホが現れた。IOT、デジタル、AIの分野では、予測がつかない。自動運転なんて漫画の世界だと思っていたら、世界ではもうすぐ実用化になる。先が読めない。

税制でも、消費税の増税が決まり、軽減税率が出てきた。面倒だなあと思っていたら、キャッシュレスでポイント還元なんて話も出てきている。先が読めない時代になってきた。

「先を読む力」

新春の読売新聞に藤井聡太さんの「先を読む力」の談話が載っていた。将棋の先を読む力は二つある。一つは「答えのある」終盤の読み。もう一つは「答えのない」序中盤での読み。

「答えのある」終盤の読みは、やみくもに考えるのではなく、最終型をイメージすること。詰将棋のように数学の問題を解く事に似ている。学ぶことで強くなるのだろう。

「答えのない」序中盤では、「最初に適切な目的設定を行

なうこと」が重要。その「目的から逆算して考えること」から読む。そして、読みに加えて「形勢判断」が求められる。局面の性質に応じて深く読んだり、広く読んだり、「どのように先を読むか」も問われる。と彼は言う。

「答えのない読み」

地域の課題「人口減少」や、企業の課題「働き方改革」「人手不足」も、何をやったら良いのか、明確な答えのない課題だと感じる。いろいろ手は打つが、正解かどうかはわからない。でも目的は見えてくる。将来のため、若い人の時代にも幸せを築くことだ。その目的に向かって、一つひとつ定石や新手を粘り強く出すこと。そして具体策を修正しながら継続していくしかない。まさに、状況や環境の形勢を把握・判断しながら、深く読んだり、広く読んだりして、具体的な行動を起こすことだと思ふ。

今年も猪年。前進あるのみ。会員各位のご活躍をお祈り申し上げます。

新年賀詞交換会



鈴木秀城会長

とき／平成31年1月22日(火) ところ／ヒスイ王国館



野上 洋
税務署長



藤田年明
副市長



中村康司
県議会議員



浦部清和
振興局長

新年のご挨拶



糸魚川税務署長
野上 洋

新年明けましておめでと
ございます。

公益社団法人糸魚川法人会
の皆様におかれましては、健
やかに新春をお迎えのことと
お慶び申し上げます。

旧年中は、鈴木会長をはじ
め、役員及び事務局の方々並
びに会員の皆様から税務行政
全般にわたり格別のご理解と
多大なご協力を賜り、厚くお
礼申し上げます。

貴会におかれましては、正
しい税知識の普及や納税道義
の高揚を図るため、「税を考
える週間」における街頭広報、
市内の小中学生を対象とした
「租税教室」への講師派遣、「税
に関する絵はがきコンク
ール」の優秀作品に対する表彰
や応募作品の展示、税務研修
会の開催、機関紙への税に関
する情報の掲載など、活発な
事業活動を展開しておられま

す。
このような法人会の活動
は、税務行政に携わる私ども
といたしましても誠に心強い
限りであり、皆様のご努力に
深く敬意を表する次第でござ
います。

本年も、税務行政の円滑な
推進のため、一層のご理解と
ご協力を賜りますようお願い
申し上げます。

さて、税務行政を取り巻く
環境が、経済社会のICT化
やグローバル化の進展に伴っ
て大きく変化する中、本年一
月には独立した国税としては
二十七年ぶりとなる新税「国
際観光旅客税」が導入され、
十月には消費税率十パーセン
トへの引上げと消費税の軽減
税率制度が実施されることと
なっております。

特に、消費税の軽減税率制
度につきましては、納税者の
皆様に、その内容を十分にこ
理解いただきますとともに、
適正な申告と納付を行って
いただくことができますよう、
制度の円滑な実施に向けた周
知広報や相談体制などに着
実に取り組んでいるところで
すが、導入までの間には、更
なる周知・広報が必要と考え

ておりますので、より一層の
ご協力をお願いいたします。
年も改まり、平成三十年分
の所得税及び復興特別所得税
などの確定申告の時期を迎え
ます。

国税庁ホームページの「確
定申告書等作成コーナー」を
ご利用いただきますと、混雑
する確定申告会場に向くこ
となく、ご自宅等のパソコン
やタブレット端末、スマート
フォンから二十四時間いつで
も確定申告書を作成するこ
とができます。

また、作成した申告書は、
e-Tax(電子申告)又は印
刷して郵送等により提出する
ことができます。

さらに、e-Taxのご利用
は、「マイナンバーカード方
式」と「ID・パスワード方式」
の二種類の方法があり、「ID
・パスワード方式」を利用
すれば、マイナンバーカード
やICカードリーダーライター
をお持ちでない方でも申告書
を印刷して郵送することなく
e-Taxにより申告書を提出
することができます。

なお、「ID・パスワード方
式」で利用するID・パスワー
ドは、税務署で職員と対面に

よる本人確認が必要となりま
すが、全国どこの税務署でも
対応しており、例えば、勤務
先近くの税務署においてもID
・パスワードを発行するこ
とができます。

このように、年々改良が加
えられ、より便利になってお
りますので、ぜひ、この作成
コーナーをご利用いただき、

ご自宅等からの申告をお願い
いたします。

結びに、公益社団法人糸魚
川法人会のみならずの発展と
会員企業のご繁栄、そして、本
年が皆様にとりまして幸多き年
となりますことを心からお祈り
申し上げます。新年のご挨拶
とさせていただきます。

国税庁
www.nta.go.jp

平成30年分

ネット申告が **更に**
便利になりました!

詳しくは **確定申告** 検索

確定申告

スマホでも申告できます

年末調整済の給与所得が1箇所のみの方が特に便利です

申告の際は **マイナンバー**の記載+本人確認書類の提示又は写しの添付が必要です

※ネット申告(e-Tax)で提出の場合は、本人確認書類の提示又は写しの添付は不要です。

申告と納税	所得税および復興特別所得税・贈与税	消費税および地方消費税(個人事業者)
窓口での相談・申告書の受付は、 平成31年2月18日(月)からです。	平成31年 3月15日(金)まで	平成31年 4月1日(月)まで

確定申告書の作成に当たっては、「復興特別所得税額」の記載漏れのないようご注意ください。

エリー・アクセサリーデザイン画コンテスト表彰式

一月二十二日、第十二回糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリーデザイン画コンテストの審査発表と表彰式がヒスイ王国館において、行われました。

今回のコンテストには、全国約百九十名から二百二十三点の作品が寄せられ、グランプリには東京都在住、伊藤美穂さんの「生(ネックレス)」、製品化デザイン賞には東京都在住の齊藤良翼さん、さらに法人会会長特別賞として森坂麻央さん(都立工芸高校)と山下咲哉さん(県立高田商業高校)が選ばれました。

審査員の関根正文氏は、「生きる力とヒスイの美しさを自由な発想で表現されているのが良い。グランプリの作品については、老木と命の対比を有機的にデザインされている点を評価した。

全体講評として、近年CADによるデザインが多く見受けられるが、手書きの自由なデザインで表現している応募作品が多くあり良い。

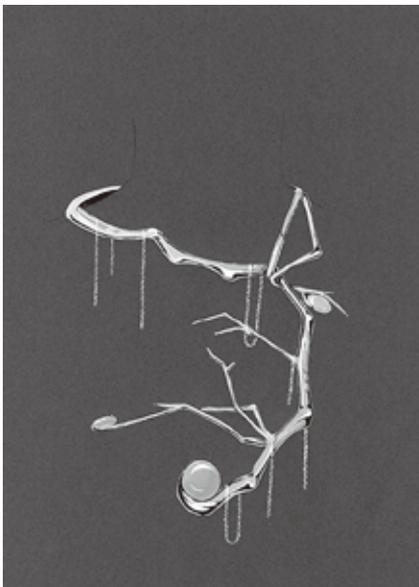
また、十二回もコンテストを重ねてきた糸魚川翡翠デザイン画コンテスト実行委員会(鈴木委員長ほか関係者)の努力に対する敬意と今後のさらなる発展に期待する。」などの講評がありました。

表彰式の後、新年賀詞交換を開催しました。

デザイン画コンテスト入賞者

(敬称略)

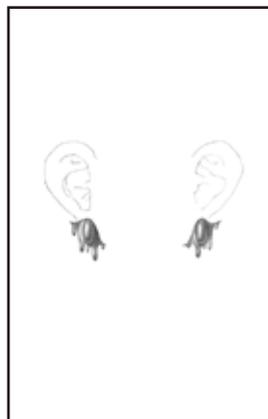
賞	氏名	タイトル	住所
グランプリ	伊藤 美穂	生	東京都
準グランプリ	坂井 久実	ノスタルジア(追憶)	愛知県
糸魚川ヒスイ商組合賞	山美 安珠	eye	神奈川県
審査員特別賞	合原 紫帆	Life of flowers	福岡県
製品化デザイン賞	齊藤 良翼	ネコジャンプ	東京都
糸魚川ヒスイ商組合賞	佐々木紀子	ホップ・ステップ・ジャンプ	東京都
法人会会長特別賞(自由)	森坂 麻央	かわせみ	東京都
法人会会長特別賞(製品)	山下 咲哉	躍動	上越市



グランプリ
「生」



準グランプリ
「ノスタルジア(追憶)」



糸魚川ヒスイ商組合賞
「eye」



審査員特別賞
「Life of flowers」



製品化デザイン賞
「ネコジャンプ」



糸魚川ヒスイ商組合賞
「ホップ・ステップ・ジャンプ」



法人会会長特別賞
「かわせみ」



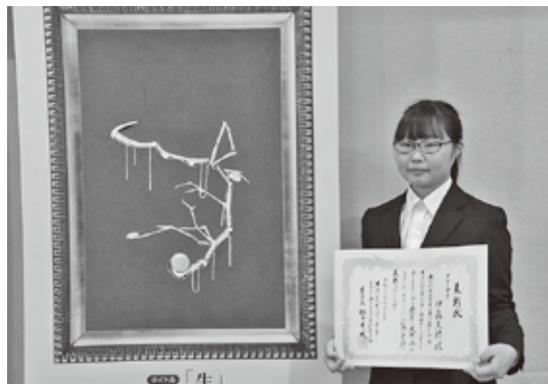
法人会会長特別賞
「躍動」



第12回 糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリーデザイン画コンテスト



(公社)日本ジュエリーデザイナー協会副会長
関根 正文氏



グランプリ 伊藤 美穂さん



第12回 糸魚川翡翠

ジュエリー・アクセサリー デザイン画コンテスト

十二月十八日、東京都「八丁堀区民館」において、デザイン画コンテストの審査会が行われました。
日本ジュエリーデザイナー協会いとにしの小宮会長、関根副会長ほかの審査により、グランプリ等八点の入賞作品を決定して頂きました。



《同 審査会》

十二月十八日、東京都「八丁堀区民館」において、デザイン画コンテストの審査会が行われました。
日本ジュエリーデザイナー協会いとにしの小宮会長、関根副会長ほかの審査により、グランプリ等八点の入賞作品を決定して頂きました。

十二月六日、糸魚川商工会議所ホールにおいて、糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリーデザイン画コンテストの審査前閲覧会が行われました。

《内覧会》

十二月六日、糸魚川商工会議所ホールにおいて、糸魚川翡翠ジュエリー・アクセサリーデザイン画コンテストの審査前閲覧会が行われました。



《受賞作品の試作製品展示》

九月八日～十月二十八日まで、フォッサマグナミュージアムにおいて「宝石の国」特別展の開催に合わせて、コンテストの製品化デザイン賞の受賞作品を展示しました。
今回は、第六回(平成二十四年度)～第九回(平成二十七年年度)の受賞作品四点を糸魚川市の協力を得て、公開することができ、期間中に来場した約一万五千人の皆様からご覧いただきました。
また、十一月三日と四日にヒスイ王国館で行われた「第八回糸魚川翡翠・ミネラルフェア」においても、同様の四点を展示し、多くの来場者からご覧いただきました。



税務研修会の開催

九月二十七日、十一月二十七日及び十二月二十日に、いずれもヒスイ王国館において税務研修会(第二回〜第四回)を開催しました。第二回では、県と市の税務担当職員から「地方税(県税・市税)の概要と企業向け課税優遇制度について」、第三回では、公認会計士・税理士の斎藤友康氏から「消費税軽減税率制度について」、第四回では、税務署の野上署長から「社会保障費の今後と税の係わり」のお話をお聞きしました。合わせて延べ七十名の参加者は、それぞれに会計実務を行う上で参考となる知識や経営上の課税優遇制度などについて理解を深める機会となりました。



合同納税表彰式

おめでとうございます

十一月十三日、ヒスイ王国館において糸魚川税務署・糸魚川税務関係団体協議会(税団協)・糸魚川市租税教育推進協議会共催の合同納税表彰式が開催され、当法人会の会員から次の方が受賞されました。

【糸魚川税務署長表彰】

(名)富江商店

小坂 功

【糸魚川税務関係団体協議会会長感謝状】

(株)小田島建設

小田島 修平

(敬称略)

平成30年度 納税表彰式



青年部会 年末研修会と 小学校の租税教室開催

十二月十日、藤巻部長を講師にして、市内各小学校で開催する租税教室の講師養成の研修会を行いました。

これまでに講師を経験した部員の体験談も加えながら、新たな講師役の養成と相互のレベルアップのため、自己研鑽に努めました。参加部員十名は実体験を踏まえた意見交換の中で、授業の進め方などの工夫を確認していました。

また、青年部会の部員が講師となって十二月十三日の下早川小学校を皮切りに、一月末までに市内の小学校十一校で六年生を対象に租税教室を開催し、「社会における税の役割や仕組みなど」をわかりやすく学ぶ機会を提供しました。



租税教室(下早川小)



研修旅行

デンカ(株)イノベーションセンターと
モンテン(株)新百合丘店の視察

十一月二十二日、二十三日の両日、十二名が参加して研修旅行を実施しました。

一日目は東京都町田市にあるデンカ株式会社の最先端技術の研究開発部門を支えているイノベーションセンターを視察見学し、当地域の青海工場で製造されている合成ゴムなどの化学製品の技術開発の進展や今後の技術開発の展望などを教えていただきました。

イノベーションセンターは、先進技術、ライノベーション、インフラソリューション開発の三部門を総合的に研究開発し、次世代に向けた事業創出を推進しているとのことでした。

二日目には、モンテン株式会社の新百合丘店を視察見学しました。

モンテン(株)は東京都内や神奈川県内を中心に新鮮で美味しい農産物を新



たな価値感覚で生産者と消費者を結び付け提供している事業者です。

競争の厳しい業界の中で、食材に新たな価値を見出し、埋もれている多様なものの中から消費者に価値のある農産物を低価格で提供する経営手法に触れてきました。

二日間を通して印象深い、有意義な研修旅行となりました。

健康増進ゴルフ大会

九月二十二日、糸魚川CC

において、奴奈川経済懇話会との共催による健康増進ゴルフ大会を開催し、心配していた雨もプレー開始頃には上がり、まずまずのコンディションの中、五十名が日頃の腕前を競って楽しみました。



ゴルフ大会入賞者

おめでとーございます

- 優勝 佐藤 善彰 (株)栄進設備工業
- 準優勝 猪又 勝治 (株)みどり家具
- 第三位 川合 宝次 明星セメント(株)
- 第四位 平野 嘉生 糸魚川信用組合
- 第五位 大瀬 一雄 (株)シンボ (敬称略)

講演会

人材の確保と
育成の講演会

十一月二十九日、ヒスイ王国館において、「若者の採用・育成・定着のトレンドと成功の秘訣」と題して講演会を開催しました。

講師に(株)リクルートキャリアの浅野豊氏をお願いし、人材確保に向けた会社経営の理念のアピールや雇用面での配慮ポイントなど働く人の生きがいを高揚する対応についてお話しを頂き、二十三名が熱心に聴講しました。



新入会員紹介

《正会員》原サービス(株)

●代表者:原 安雄 ●住所:糸魚川市大和川607-1 ●TEL:025-552-1707

社長さん こんにちは



株式会社コナヤ

代表取締役 中島 徹

「あの日から…」

早いもので駅北大火より二年の月日が流れました。被災当初、先が見えない状態に茫然としながらも状況説明に得意先を回りました。

行く先々で大勢の方が駆け寄って心配してくださった事は忘れられない光景で原動力となりました。温かなたくさんの励ましをいただき早急な営業開始を決心した次第です。

機材・データ・商品等、何一つ無いなか、「やるしかない」「始めなければ」という思いだけで翌一月十四日に仮店舗にてス



会社風景

タート致しました。

二年近く不便をおかけする中、足を運んでくださるお客様・行政・取引先等のご支援、ご厚情をいただき、先祖より受け継いだ本町通りの地で再開できたことは、誠に有難く身の引き締まる思いです。

気をつけているから火災は起きない。延焼することはない。うちは大丈夫…。など思い込みの甘さが露呈し大いに反省しました。

危機管理の重要性を痛感し、非日常を体験した今、あたりまえをあたりまえに、地域に根ざしたスポーツ店でありたいと思っております。

次世代ビジネス リーダー研修

今年度、糸魚川経済団体連絡協議会との共催で、「異業種から学び、発想力を鍛える」をテーマとして、次世代ビジネスリーダー研修会を開催しました。九月二十六日は、ヒスイ王国館において、「世界一を目指す靴下メーカーのオムニチャンネル戦略」と題して、オープニング講演会が開催され、当会の会員二十四名を含め三十六名が参加しました。講師のタビオ(株)代表取締役社長越智勝寛氏から、品質のこだわりはもちろんのこと、独創的・先見的な経営戦略がポイントであること、そして、そのヒントは異業種の販売手法や経営管理にあり、それを吸収、応用する発想の展開について解説がされました。

また、十月二十四日・二十五日と一泊二日で次世代のリーダーに求められる新しい価値の創造と未来志向型経営の手法について、(株)タナベ経営の講師陣により、グループワークの実戦形式で「問題解決手法を学ぶ」などの講義が行われました。当会の会員も十一名参加してビジネスリーダーとしての研鑽に努めました。

秋季研修講演会

十一月二十日、ヒスイ王国館において、「今こそ 産学官連携で糸魚川創生」と題して奴奈川経済懇話会と共催で講演会を開催しました。

講師の糸魚川市産学官推進企画幹(元県立海洋高校校長)の久保田郁夫氏から、実社会での実践的な活動につながる実学重視の高等教育機関(糸魚川ミライ創造高校や職業訓練専門学校など)の設置の重要性の話があり、今こそ糸魚川の企業・産業・地域を支える人材の育成に投資して地域創生を進めなければならないと情熱に満ちた講演がなされました。



参加者(七十名)の多くは、人材不足の今こそ、地域一丸となって踏ん張り将来に向けた人材の確保、育成が重要との認識を新たにしました。

各支部活動報告

糸魚川支部

十月十六日、ヒスイ王国館において、一般財団法人新潟経済社会リサーチセンターの江口知章氏を講師に迎え、「人口減少、少子高齢化をどのように経営に反映させるか」と題して一般公開講演会を開催し、一般の方十八名を含め三十八名が聴講しました。

また、十二月二十五日には、ヒスイ王国館において、新潟県議会議員の中村康司氏を講師として「新潟県政の諸課題」と題して経営セミナーを開催し、日頃の見聞から学ばれた、わかりやすい話に四十四名が熱心に聴講しました。

中村様からは、最大の課題である人口減少の原因分析を踏まえ、企業の稼ぐ力を向上し、県民所得を増加する官民連携の取り組みが重要であり、一方で人口減少に伴う大きな痛みに対応する社会環境づくりにも必要との話がなされました。



能生支部

十一月二十九日、能生商工会館において、(株)第四銀行能生支店長村山紀行氏を講師に、「第四北越フィナンシャルグループ発足の経過と目的」について研修会を開催しました。

また、来賓としてご出席いただいた糸魚川税務署大塚統括国税調査官から、「消費税軽減税率制度」について講話をいただきました。

少子高齢化を伴う人口減少の影響や金融緩和政策の長期化による運用収益の減少の中で、新たなニーズへの対応や付加価値創造を目指し、一層の地域貢献を図っていききたいとの説明があり、出席者からは融資等の面で積極的な対応を求め意見が出されました。



青海支部

十月二十四日、社会貢献活動として、田海ヶ池周辺や池に続く道などにてゴミ拾いと草刈作業を実施しました。

当地は、トンボの宝庫として知られており、当日は保存会の代表の方からも参加いただき、会員二十三名が手分けして作業に精を出しました。



十二月六日青海町商工会館において、市福祉事務所の山岸保健専門員・立川保健師を講師に認知症を理解する講演会として、認知症サポーター養成講座を実施しました。

国の推計値で計算すると糸魚川市の認知症高齢者は約五千人とのことです。認知症の人には「驚かせない・急がせない・自尊心を傷つけない」の対応が基本とお聞きし、実際の場面を想定してのグループワークでは、対応方法を話し合い、温かく見守ることがまず第一歩ということを学びました。



青年部会

県法連青年部会「合同セミナー」糸魚川で開催

九月二十日にヒスイ王国館において、(二社)新潟県法人会連合会青年部会連絡協議会主催の第三十六回「合同セミナー」糸魚川が開催されました。

九月二十日にヒスイ王国館において、(二社)新潟県法人会連合会青年部会連絡協議会主催の第三十六回「合同セミナー」糸魚川が開催されました。

糸魚川での開催は、平成十六年以来十四年ぶりです。当日は、来賓として糸魚川税務署の野上署長、大塚統括調査官、県法連の渡辺専務理事、糸魚川法人会の佐藤副会長からご出席いただき、県内十三の各法人会青年部会の部員約百人が参加し

ました。

また、特別講演会では、テレビでもおなじみで、異色の経歴を持つスーパー・ササダンゴ・マシン氏(松竹芸能株)の「明日から使える、プレゼンスキルUP」ビジネスシーン必須のプレゼン術教えます」と題した講演が行われました。

参加された皆さんは、一堂に会しての交流を通じて、日頃の法人会青年部の活動や会社経営などについて自己研鑽と情報交換の機会となりました。



開催地挨拶:藤巻部長



講師:スーパー・ササダンゴ・マシン氏



アトラクション:プリ解体ショー

全国青年の集い 岐阜大会に参加して



部長 藤巻 道隆

本大会のスローガン「未来を切り開く先駆けとなれ」天下布武発信の地岐阜から〜のもと、全国各地より集った青年部部会長を中心としたメンバーと交流を深めさせて頂きました。中でも部会長サ

ミットにおける健康管理を経営的視点から考え、戦略的に実践するという「健康経営」という発想に学ぶところが多くありました。その後の懇親会のメニューも兼膳料理を中心としたおもてなしで、テーマにマッチした設営にも感心したところです。まずは経営者自らが、健康でいつも明るく元気でいなくては。岐阜のシンボルである金の信長像の前で誓いつつも、柳ヶ瀬のネオンの誘惑に負けてしまう弱い自分がいました。今後とも精進致します。

研修旅行「岐阜」



祐広川製靴 廣川 洋晃

平成三十年十一月九日〜十日に全国青年の集い岐阜大会に藤巻部長以下五名で参加してきました。まずは群上八幡で名物のケイちゃん御膳をいただきました。その後、食品サンプル作製体験をするはずでしたが、なんと定休日!!仕方なく、会場へ向か

いました。大会終了後は、長良川温泉十八楼にて地元の美味しい料理をいただきながら会員同士の交流を深め、大変有意義な旅行となりました。また来年も是非参加したいと思えます。



夏季研修会

八月三十日、市の復興まちづくり情報センターに公益社団法人中越防災安全推進機構から派遣されている野村祐太氏を講師にお招きし、「復興から日常へ糸魚川駅北大火を経て〜」と題して、講演いただき、駅北大火からの

復興や全国各地での災害支援活動など野村氏のこれまでの活動内容や糸魚川の未来のために本気で議論し、行動する仲間づくりなどについてお話を聞きました。参加部員十一名は熱心に聞き入り、新たな発見の機会となりました。



女性部会

研修旅行「金沢」



副部長
松木のり子

十月二日～三日はくたかに乗って「金沢の名園と有名料亭・加賀懐石料理」の旅に行ってきました。

一日目は、駅よりシャトルバスに乗って兼六園特別公開の加賀前田家奥方御殿成巽閣を拝観しました。客部屋の美術工芸、お庭に皆が見入りました。六角堂でおいしいステーキを昼食にいただき、ひがし茶屋街を散策しながら金箔の体験をし、参加者九



名の力作の小物入れができました。一日の締めくくりは老舗料亭山乃屋で懐石料理に舌づみです。

二日目は、加賀友禅工房を見学し近江町市場と香林坊でショッピングの旅でした。

税に関する絵はがき展示

税を考える週間に合わせて、十一月九日～十六日の間、糸魚川信用組合の本店、市内の各支店合わせて五か所において、昨年度に市内小学校六年生から応募のあった「税に関する絵はがき」二百七点を展示し、来訪者への納税意識の高揚に努めました。



全国女性フォーラム 新潟大会に向け実行委員会

九月二十六日、いがた法人会館において、全国女性フォーラム新潟大会（二〇二一年四月開催予定）の実行委員会が発足しました。

実行委員会は高橋尚子さん（県法連女性部会長として、県内各単

位会の女性部役員が実行委員となり組織されます。

今後、二〇二一年の全国大会の新潟県内での開催に向け各単位会が連携協力して準備が進められていきます。

税に関する チラシ配布

十一月十二日、ハッピー奴奈川店の店頭において、税に関するチラシ配布を実施しました。

当日は、糸魚川税務署長をはじめ担当職員の方、県地域振興局、市役所のそれぞれの職員、及び税に関係する団体の方々にも参加いただき、さらに市の広報キャラクター「ジオまる」も加わり、来店者に社会における税



の役割について啓発活動を行いました。

また、同日、春よしを会場として、野上洋税務署長から「社会保障費の今後と税について」講話をしていただき、その後、野上署長と部員（九名参加）との懇談・意見交換を行いました。



軽減税率制度への対応には 準備が必要です



- ▶ 帳簿・請求書・レシート等の記載を税率ごとに区分することが必要になります
 - ▶ レジや受発注システムの導入・改修が必要になることがあります
- 「軽減税率対策補助金」が準備されています

～消費税軽減税率制度説明会を全国で開催しています～ ぜひご参加ください

消費税率は 10%なの？ 8%なの？

平成31年10月から軽減税率制度が実施され、消費税率が10%と8%の複数税率となります。

さて、次の中で、「8%」の対象になるのはどれでしょう？

① 「ここで食べます」

② 「持って帰ります」

③ 水道水

④ お酒類

⑤ ミネラルウォーター

⑥ 「宅配でーす」

⑦ 医薬品・医薬部外品

8%

10%

問題の答えは次のページにあります。

軽減税率の対象品目は「飲食料品」と「新聞」です！

飲食料品	飲食料品とは、食品表示法上に規定する食品（酒類を除きます。）をいい、一定の一体資産を含みます。外食やケータリング等は、軽減税率の対象品目には含まれません。
新聞	対象となる新聞は、一定の題号を用い、政治、経済、社会、文化等に関する一般社会的事実を掲載する週2回以上発行されるもので、定期購読契約に基づくものです。

軽減税率対象
軽減税率対象外

表の答えは
②⑤⑥でした。

飲食料品（食品表示法に規定する食品）
||
人の飲用又は食用に供されるもの

①外食

②テイクアウト

4酒類

⑤ミネラルウォーター

⑥宅配

⑦医薬品・医薬部外品

③水道水

※ テイクアウトは「単なる飲食料品の譲渡」、宅配は「単に飲食料品を届けるだけのもの」であるので、軽減税率の対象となります。
※ 「食品」には「医薬品」、「医薬部外品」及び「再生医療等製品」が除かれます。

平成 31 年 10 月に向けて、準備を確認しましょう。

29年～31年
準備期間

10月

31年～35年
区分記載請求書等保存方式

10月

35年～
インボイス制度

飲食料品・新聞を販売（売上げ）している

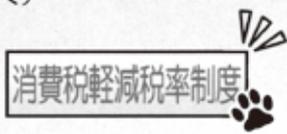
- 販売商品が 10%か8%かの確認
- 請求書やレシートに軽減対象品目の記載及び税率ごと（10%及び8%）の合計額の記載
- 複数税率に対応したレジ等の準備

飲食料品・新聞を購入（仕入れ）している

- 購入商品の税率、請求金額に誤りがないか確認
- 購入商品を 10%と8%に区分して帳簿に記載

軽減税率制度に関するお問合せ先

- 軽減税率制度に関するご相談は、以下で受け付けております。
消費税軽減税率電話相談センター（軽減コールセンター）
専用ダイヤル 0570-030-456 【受付時間】9時～17時（土日祝除く）
- 軽減税率制度についての詳しい情報については、
国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）内の特設サイト
「消費税の軽減税率制度について」をご覧ください。



法人会会員のみなさまに 経営者大型総合保障制度

生命保険と損害保険の組み合わせにより、万一の場合はもちろん、働けなくなった場合のリスクに備えるための各種制度商品をご用意しています。

法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな傘を

〈会社をお守りするトータル保障プラン〉



◎上記商品の正式名称は次のとおりです。

総合型V Rタイプ:大同生命の無配当年満期定期保険(無解約払戻金型)とAIG損保のベーシック傷害保険、

総合型V Tタイプ:大同生命の無配当就業障がい保障保険(身体障がい者手帳連動・無解約払戻金型)もしくは無配当就業障がい保障保険(身体障がい者手帳連動型)とAIG損保のベーシック傷害保険、

Jタイプ:大同生命の無配当重大疾病保障保険(無解約払戻金型)、

Mタイプ:大同生命の無配当総合医療保険(保険料払込中無解約払戻金型)

◎ご検討・ご契約にあたっては、「設計書[契約概要]」「注意喚起情報」「ご契約のしおり」「約款」を必ずご覧ください。

◎記載は平成30年8月現在の内容です。将来変更となる可能性があります。

引受保険会社 **DAIDO** 大同生命保険株式会社

AIG AIG損害保険株式会社

新潟支社上越営業所/
新潟県上越市西城町3-5-24
TEL 025-525-1181

上越支店/
新潟県上越市新光町1-8-8
TEL 025-524-5464

F-30-1031(平成30年8月15日)
B-152257 2017-11

サービス
開始

法人会会員企業にお勤めの皆さまへ

Aflac

本サービスは、アフラックの提携先
(株式会社メディカルノート)が提供します。

ネット医療相談サービスのご案内

プロの医療チームがあなたをサポートします!

法人会会員企業にお勤めの
役員・従業員であれば、
おひとり様 **月1件のご相談まで**
無料で利用いただけます。



※月1回とは、新しい相談1回を指します。同じご相談における追加質問については回数制限はありませんのでご納得いただけるまでご相談いただけます。月1件を超える新しい相談事項の追加については、通常料金432円(月額・税込)になりますので、翌月無料分のご利用がお勧めです。

お問い合わせ 株式会社メディカルノート support@medicalnote-qa.jp

Medical Note



ご利用はこちらから